

セコムは、1962年に日本初のセキュリティサービス会社として創立以来、「社業を通じて社会に貢献する」という企業理念のもとに、常に新しいセキュリティサービスやシステムを開発し、社会の安全化に取り組むことで、発展を続けています。1966年に発売した日本初の企業向けオンライン・セキュリティシステムに始まり、1981年に発売して今年で30周年を迎えた家庭向けのオンライン・セキュリティシステム、2001年発売の個人を対象にした屋外用携帯緊急通報システム「ココセコム」など、時代のニーズにいち早く対応したさまざまなシステムなどを開発し、幅広いセキュリティサービスの普及に取り組んできました。

セコムグループ(以下“セコム”)は、“いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心」に暮らせる社会”を実現する「社会システム産業」の構築をめざしています。セコムの事業領域は、セキュリティサービス、防災サービス、メディカルサービス、保険サービス、地理情報サービス、不動産開発・販売、情報通信・その他のサービスへと拡大しており、さらなる成長をめざしています。

セコムは、これからも社会に不可欠なセコムならではのサービスシステムを提供することで、「困ったときはセコム」と頼りにしていただける企業グループをめざしており、各事業間のシナジーを最大限に発揮する“ALL SECOM”(セコムグループ総力の結集)で「社会システム産業」の構築に邁進することにより、成長を加速させていきます。

また、セコムは、新たにニュージーランドを加えた海外12の国と地域でも積極的に事業を展開し、日本と同様の質の高いセキュリティサービスを提供して普及の拡大をめざしています。